

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 19 日 (13 : 30～16 : 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 4 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	6	0	0	6
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	6	0	0	6
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	0	4	1	1	6
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	4	0	2	6

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

ミーティング等含めて、利用者さんの状態の変化が見られた場合、その都度情報共有し臨機応変に対応出来ている。また、各専門職が配置されていて相談しやすく、利用者本位を大切にし利用者の方のためにと行動する職員の関わりが感じられる。

家族について、ささいな事でも良い所や気使いに気付いた時は「すごいですね」「ありがとう」などの声かけをし、良いつながりを作れるようにしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

連絡ノートの活用、みんなで目を通す時間が少なく、ケースについての取り組み等を引継する時間があまりない。小規模多機能居宅介護職員として各職種が同じ関わりをもてるようなスキルアップの機会が少ない。ミーティングの時間が短いため、情報を共有するための記録ノートはあるがミーティング内容は記録出来ない。

本人や家族との会話が不十分なため今までしてきた手順や考え方を把握しきれていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・月 1 回、スキルアップのためのなんでもミーティングを開催する。(介護、看護、地域福祉、ケース検討)
- ・ミーティングノートの活用

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 19 日 (13 : 30～16 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 4 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	1	3	2	6
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	2	2	2	6
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	1	3	2	6
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	2	1	2	6

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 その日関わった内容をミーティングで情報共有し、本人、家族の意向を汲んだ対応を臨機応変に出来ている。
 ADL 低下防止を希望される利用者様に機能訓練を行っている。
 外出したいという希望に計画をたて外出できるようにしている。
 本人が本当は「やりたい、得意だ」と思っていることをやってもらえる作業内容を考えてやってもらっている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 利用者同士、職員に対して気をつかっているのか、好きなこと、苦手なこと、嫌なことの本心が聞き出せない。
 ひとりひとりの情報を把握しきれないため、趣味や利用者様が目標にしたいこと、やりたいことを充分理解出来ていない。
 全員が集まるミーティングが 1 日 1 回しかないため、その日の本人の様子を把握出来ない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
 利用者さんの趣味や情報を聞き出し、それに応じた関わりを実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 19 日 (13 : 30～16 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 4 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	0	5	1	6
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	3	1	0	6
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	3	2	0	6
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	2	1	0	6
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	5	0	0	6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>ミーティング、通い時、訪問時での変化、対応、支援はチームとして共有出来、いつもと何か違う? という小さな気づきをみんなで話し合え、緊急時にはどの対応がよいか冷静に行動が出来る。 元気な頃は出来たが、今は出来ない思いを傾聴して今出来る事を促すようにしている。 本人の状況にあわせた入浴方法、食事の対応が出来ている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>そこまでの人間関係が出来ていないため、以前の暮らし方を深くまで掘り下げ、把握出来ていない部分がある。 汚物処理をする場所がなかったり、汚物処理排泄介助時、移動時等、入浴時の関わり、エチケット、心遣い、声掛け、衛生的な配慮が欠けている部分がある。 バイタルチェック時の記載表を確認していないため、本人の不調が把握出来ていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>介護度の高い方の介護をするうえでのプライバシーの保護を強化する。 (トイレの隠し等)</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 19 日 (13 : 30～16 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 4 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	2	2	1	6
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	3	3	0	6
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	3	2	0	6
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	3	2	0	6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>気山地区は近所等のつながりが活発に感じるのか関わっていただけの方が多く、助け合い的な活動も積極的な地域性でもあるのでいろんな情報提供もしていただけている。 利用者が抱える不安や、気付きについては本人、家族に早目の報告、対応を心がけた関わりをしている。昔何をしていたか、親戚の方等は把握出来ている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>本人と家族が中心になる家が多く、地域資源と結びつけることが少なく、地域の資源を把握出来ていない逆にいえば家族が積極的に介護協力している。 民生委員、福祉委員が誰なのか把握出来ていないため、地域の資源情報を把握しきれていない。 学校や地域との交流は何度かしているが、少ないかもしれない。 本人の人間関係が分からないため、人間関係等を理解できていない部分がある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>地域資源を積極的に活用し交流を図る。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 19 日 (13 : 30～16 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 4 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

とは前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	3	0	1	6
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	3	1	0	6
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3	3	0	0	6
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	3	0	0	6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>気山地区は元来、ボランティア活動、サロン活動等、地域資源が多く、活発でありそういう観点から地域支援については適度に行えている。また、ニーズに応じたサービス提供も、その都度考案し対応している。小規模多機能の柔軟性を発揮しながらも、職員は少人数だということを伝え、出来ないことは先に伝えることで、地域の資源へ目を向けてもらい、その中から自己決定を導くことが出来ている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>介護保険の中での生活援助とはを理解し本人を中心にいき必要なことを見極め対応することが難しい。地域の資源の活用方法、アプローチの仕方等が分からないため活用出来てない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>今までどおり、地域の人との関わりが切れないう支援する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 19 日 (13 : 30～16 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 4 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	4	0	0	6
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	2	1	1	6
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	2	1	1	6
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	1	3	0	6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>外出レク、小学校、保育所等の行事には先方から招待があったりして参加。外出についても季節に応じて行っている。また、近所の方が野菜の差し入れをして下さる。 「連携、協働」なしでは本人を中心としたネットワーク作り、本人本位のサービス提供はないとみんなが把握出来ている。 利用者様が退院される時のカンファレンスに参加している。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>遠慮している部分が多いのか、登録者以外の方が、日常的、定期的とまでは訪れるまでには至っていない。地域の活動、イベントに参加する機会が少なく参加出来ていない。また地域の防災訓練に参加出来ていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>登録者以外の地域住民の来訪について、子どもは小学校へ働きかけ、夏休みの宿題等で活用してもらえないか依頼。また、ご近所の方には今まで以上に気軽に寄ってもらえる事業所の雰囲気をつくる。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 19 日 (13 : 30～16 : 00)

7. 運営

メンバー 4 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0	1	2	3	6
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	4	1	1	6
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	2	2	2	6
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	0	0	3	3	6

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 地域の人が顔を出してくれた時には最近の様子や困りごと等を聞ける関係が少しずつ出来ている。虹の家がそばにあり安心して過ごせるという声もある。事業所に対する意見等には対応できるようにしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 開所して浅く、今年度前半については利用者さんの新規開拓に奔走していたのと、事業所から地域への投げかけも弱いため地域と協働した取り組みが出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
 なんでも相談出来る窓口としての強化を図り、地域の拠点として必要とされる事業所を目指す。
 (利用に関すること、医療介護全般、専門的な道へ進む学生からの相談等)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 19 日 (13 : 30～16 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 4 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	1	2	1	6
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	0	2	4	6
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	0	5	6
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	3	0	3	6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
日々の気付きの中で知らなかったことを学び、実践で生かすことが出来ている。福祉用具などの使用方法については場数を踏みサポートされることで自分の仕事に役立てることが出来ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域連絡会が市区町村レベルという抽象的ものを指すものだというのであれば、そのような会合はなかったので参加していない。 職場内研修の提案がないので定期的に学ぶ場がない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
ケアマネ連絡会、常会、地域づくり協議会で、情報交換を図り質の向上をさらに深める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 19 日 (13 : 30～16 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 4 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	5	0	1	0	6
②	虐待は行われていない	5	0	1	0	6
③	プライバシーが守られている	3	2	1	0	6
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	0	1	4	6
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	1	1	0	6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 言葉には気を付けて話すことが出来ている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 建物の構造上、昼寝をする方だけのスペースがない。 安全環境が整っていないため、言葉による行動制限禁止がある。また、本人や他人の排泄、体調についての情報が飛び交っている。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 成年後見制度の対象となる方が現在おられないが、今後に備え研修等に参加する。
---------------	--

小規模多機能型居宅介護施設 「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 若狭町社会福祉協議会	代表者	会長 山崎 和男	法人・事業所の特徴	若狭町初の「民家を改修した小規模多機能ホーム」であり、利用者さんには住み慣れた自分の家と同じ感覚で過ごしてもらい、常勤の正看護師が配置されていて、機能訓練や褥瘡予防、体調管理等の助言などにも力を入れている。また、地域の方には以前からのご近所づきあいのように、とれたての季節野菜、果物等の差し入れがあったり、そのいただいた収穫物で作ったお菓子でお礼をするなど、温かい交流をしている。
事業所名	小規模多機能ホーム きやま虹の家	管理者	木下 健		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	2人	1人	人	1人	人	人	4人	2人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認				<ul style="list-style-type: none"> 内部研修の一環として常勤、パートを含めた全職員で自己評価表の作成に取り組むと同時に、この総括表を含め、虹の家の現状を地域の方に広く知っていただく方法も検討する。
B. 事業所のしつらえ・環境			<ul style="list-style-type: none"> 少し入りにくい感覚がある。 地域の方にも協力いただいて、例えば、見学等で来訪される場合に付き添ってもらったりしてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 小学校へ働きかけ、2Fで課外、補習授業、宿題で、気軽に活用してもらおう方法と1Fでの利用者との交流の検討。 子供と利用者との交流も含めた日常的に遊び場所の提供。 事業所内レイアウトの変更。
C. 事業所と地域のかかわり			<ul style="list-style-type: none"> 相談するスペースがない。 サービスが必要な方がお世話になっており心強い。 	<ul style="list-style-type: none"> どんな事でも相談出来る窓口としての機能強化を図り、地域の福祉相談拠点として必要とされる事業所を目指す。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み				<ul style="list-style-type: none"> 地域づくり協議会、字常会、ケアマネ連絡会で、情報交換を図る。 地域資源を積極的に活用し交流を図る。
E. 運営推進会議を活かした取組み				<ul style="list-style-type: none"> 会議において、気がかりな人の情報を出し合い、委員さんと検討を行う。
F. 事業所の防災・災害対策			<ul style="list-style-type: none"> 毎年、秋に地区の防災訓練があるので、参加してみてもどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の防災訓練に参加する。